

事業所名 社会福祉法人 あしかび会 児童発達支援 くうびい

支援プログラム (参考様式)

作成日 R7 年 1 月 30 日

法人(事業所)理念		1.『居場所』と『自立』の場 子供の興味や関心を基に様々な活動に取り組み、子供の「個性」や「できること」を大切に、安心・安全に過ごせる居場所、自立の積み重ねを支援、将来的な暮らしや働くことへの自立へとつながるように応援します。 2.保護者と共に学び合い、成長し合える場 支援者と保護者は互いに協力し合い、情報を共有することで、共に学び合いながら連携し、よりよい支援を目指します。 3.地域との関わりや交流の場 社会の一員として地域の人々と交流し、子どもと共に社会参加することで、誰もが助け合い、支え合い、一人ひとりの個性が尊重されるまちづくり、居場所づくりを目指します。					
支援方針		お子さまたちの最善の利益を大切にして、一人ひとりの個性を尊重する居場所を目指すとともに、お子さまたちの未来に一つでも多くの選択肢を作るお手伝いをしたいと考えております。					
営業時間		10 時	0 分から	16 時	0 分まで	送迎実施の有無	あり なし
支 援 内 容							
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> 健康状態の把握 トイレへ行くタイミングで声掛け 手洗いの仕方を掲示ポスターで視覚提示 					
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> 遊びや活動を通して様々な感覚に刺激を与え、感覚を養う。 事業内の備品(マット)でアスレチック用の運動 					
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> 絵本の読み聞かせや製作、外出を通して季節を感じる 主体的な活動を通して遊びを深めていくことで楽しみを味わっていく 					
	言語 コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> 遊びや活動を通して多くの言葉に触れる 言語、非言語を用いてコミュニケーション力を向上させて、自分の思いが伝わった経験を重ねる 					
	人間関係 社会性	<ul style="list-style-type: none"> 職員やお友だちと一緒に遊びや活動を通して他社との関わりの経験をつむ 自分を取り巻く身近な社会で、自分の気持ちと他者の気持ちの折り合いをつける経験を重ねる 					
家族支援		<ul style="list-style-type: none"> 家族からの相談、悩みに対しての助言 家族に休息、リフレッシュ ペアトレーニングのお誘い 			移行支援		<ul style="list-style-type: none"> 園、学校などへの情報提供、共有
地域支援・地域連携		<ul style="list-style-type: none"> 地域の行事への参加 関係する放デイや児童発達支援事業所と情報共有し、密な連携を図る 			職員の質の向上		<ul style="list-style-type: none"> 新人職員研修 法廷研修(コンプライアンス、マナー、接遇、虐待防止、ハラスメント、感染予防、人権)・ケース検討会
主な行事等		<ul style="list-style-type: none"> 季節を感じるイベント(お花見、七夕、水遊び、ハロウィン、クリスマス、さつまいも作りなど) 長期休み期間は外出(工場見学、ドライブ、初詣) ご家族との個人懇談 					